

2025 年度 第 1 回 治験審査委員会 議事録概要

開催日：2025 年 4 月 7 日（月） 15:50～16:30
会場：研修支援センター1
出席者：志水、石原、安藤、松井、藤澤、太田、田中、（須本）

Central IRB で審議予定の案件：1 件

HURECS			2025/4/24 IRB 予定		報告事項
開発の相	Phase Ⅲ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	肥満症		
成分記号、一般名称、製品名		AMG133	治験依頼者	アムジェン	
課題名	日本における肥満症の成人被験者を対象とした maridebart cafraglutide の有効性、安全性及び忍容性を評価する第 III 相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験（MARITIME-Japan 試験）				
議事内容	今回審議された内容について、治験の実施に問題がないと評価された。				
新規治験依頼（書式 3,1）					
COI	開示すべき COI 関係にある企業などはなく、COI 委員会では治験の実施に関して特に問題ないと評価された。				
実施予定例数	10 症例				

新規案件：1 件

	HP	審議時間：3 分		審議結果		承認	
開発の相		Phase Ⅲ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		活動性乾癬性関節炎	
成分記号、一般名称、製品名		zasocitinib（TAK-279）		治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
公開課題名		A Multi-Center, Randomized, Double-Blind, and Placebo-Controlled Phase 3 Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Zasocitinib (TAK-279) in Subjects with Active Psoriatic Arthritis Stratified by Prior Biologic Use (LATITUDE-PsA-3002) 生物学的製剤の使用歴の有無で層別化した活動性乾癬性関節炎患者を対象に、zasocitinib（TAK-279）の有効性及び安全性を評価する第3相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験（LATITUDE-PsA-3002）				PRT No.	TAK-279-PsA-3002
議事内容		今回審議された内容について、治験の実施に問題がないと評価された。					
新規治験依頼（書式3,1）							
COI		開示すべきCOI関係にある企業などではなく、COI委員会では治験の実施に関して特に問題ないと評価された。					
Q&A		これまでに得られている臨床試験成績や海外文献に基づいて治験実施の妥当性について審議し、治験の実施には問題ないと評価された。					

案件別審議（安全性、変更）16 件

	CL	審議時間：1 分			審議結果		承認
開発の相	PhaseⅡ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		－		
成分記号、一般名称、製品名		BMS-986256		治験依頼者	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
公開課題名	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした Afimetoran の第Ⅱ相試験					PRT No.	IM026024
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。						
安全性情報等（書式 16）							
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。							

	CL	審議時間：2分			審議結果		承認	
開発の相		PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		関節症性乾癬		
成分記号、一般名称、製品名		BMS-986165		治験依頼者		プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
公開課題名		プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節症性乾癬患者を対象とした BMS-986165 の第Ⅲ相試験				PRT No.		IM011055
議事内容		今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。						
安全性情報等（書式 16）								
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。								

治験に関する変更申請（書式 10）					
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。					

	CL	審議時間：2分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	全身性エリテマトーデス		
成分記号、一般名称、製品名			BMS-986165	治験依頼者	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	
公開課題名	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした BMS-986165 の第Ⅲ 相試験				PRT No.	IM011247
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						

	CL	審議時間：2 分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	全身性エリテマトーデス		
成分記号、一般名称、製品名		VAY736	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
公開課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験				PRT No.	CVAY736F12301
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						

	CL	審議時間：2分				審議結果	承認	
開発の相		PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		慢性腎臓病		
成分記号、一般名称、製品名		BAY94-8862		治験依頼者	バイエル薬品株式会社			
公開課題名		非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験					PRTNo.	21177
議事内容		今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。						
安全性情報等（書式 16）								
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。								
治験に関する変更申請（書式 10）								
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。								

	CL	審議時間：1分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	潰瘍性大腸炎			
成分記号、一般名称、製品名	Risankizumab（ABBV-066）		治験依頼者	アッヴィ合同会社		
公開課題名	潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験				PRT No.	M16-066
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						

	CL	審議時間：1分				審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	クローン病			
成分記号、一般名称、製品名			Risankizumab（ABBV-066）	治験依頼者	アッヴィ合同会社		
公開課題名	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験					PRT No.	M16-000
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。						
安全性情報等（書式16）							
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。							

CL	審議時間：1分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	慢性閉塞性肺疾患		
成分記号、一般名称、製品名	ベンラリズマブ		治験依頼者	アストラゼネカ株式会社	
公開課題名	アストラゼネカ社の依頼による慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ 相試験			PRT No.	D3251C00014

議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。
安全性情報等（書式 16）	
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。	

	CL	審議時間：1 分			審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	潰瘍性大腸炎			
成分記号、一般名称、製品名			etrasimod(APD334/PF-07915503)	治験依頼者	ファイザー株式会社		
公開課題名	ファイザー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験					PRT No.	APD334-303 (C5041012)
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。						
安全性情報等（書式 16）							
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。							

	CL	審議時間：1 分				審議結果	承認
開発の相		PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		アトピー性皮膚炎に伴うそう痒（小児）	
成分記号、一般名称、製品名			nemolizumab		治験依頼者	マルホ株式会社	
公開課題名		nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第Ⅲ相試験—比較/長期投与試験—				PRT No.	M525101-06
議事内容		今回審議された内容について、治験の継続には問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）							
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。							

	CL	審議時間：3 分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		活動性シェーグレン症候群	
成分記号、一般名称、製品名			BMS-986165		治験依頼者	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
公開課題名	活動性シェーグレン症候群における BMS-986165 の第 3 相試験				PRT No.	IM0111069
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						
治験に関する変更申請（書式 10）						
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。						

	CL	審議時間：1 分			審議結果	承認
開発の相	Phase Ⅲ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	慢性閉塞性肺疾患		
成分記号、一般名称、製品名			Astegolimab (RO7187807)	治験依頼者	(治験国内管理人) Fortrea Japan 株式会社	
公開課題名	慢性閉塞性肺疾患患者を対象に astegolimab の有効性及び安全性を評価する第 III 相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験				PRT No.	GB44332
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						

	CL	審議時間：3 分			審議結果	承認
開発の相	PhaseⅡ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)			
成分記号、一般名称、製品名	VR-205		治験依頼者	ヴィアトリス製薬株式会社		
公開課題名	ヴィアトリス製薬株式会社の依頼による IgA 腎症患者を対象とした VR-205 の第Ⅲ相試験				PRT No.	VR-205A-01-CAZ-3001
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
安全性情報等（書式 16）						
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。						
治験に関する変更申請（書式 10）						
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。						

CL	審議時間：3 分		審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	高血圧を合併する慢性腎臓病（CKD）	

成分記号、一般名称、製品名	Baxdrostat／ダバグリフロジン	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
公開課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による高血圧を合併する CKD 患者を対象とした、baxdrostat とダバグリフロジンの第 III 相試験			PRT No.	D6972C00003
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。				
安全性情報等（書式 16）					
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。					

	CL	審議時間：2 分					審議結果	承認
開発の相	Phase III		対象疾患名(PhaseⅢの場合)	COPD				
成分記号、一般名称、製品名			SAR440340/REGN3500 itepekimab	治験依頼者	サノフィ株式会社			
公開課題名	COPD 患者を対象とした itepekimab の長期安全性及び忍容性を検討する試験						PRT No.	LTS18133
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。							
安全性情報等（書式 16）								
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。								
治験に関する変更申請（書式 10）								
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。								

	HP	審議時間：3 分				審議結果	承認
開発の相	Phase III	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	末期腎不全				
成分記号、一般名称、製品名		CSL300	治験依頼者	CSL ベーリング株式会社			
公開課題名	末期腎不全患者を対象とした CSL300 の二重盲検第 3 相臨床試験					PRT No.	CSL300_2301
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。						
安全性情報等（書式 16）							
有害事象報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。							
治験に関する変更申請（書式 10）							
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。							

治験継続審査：2 件

	CL	審議時間：1 分				審議結果	承認
開発の相	PhaseⅢb/Ⅳ		対象疾患名(PhaseⅢの場合)		関節リウマチ		
成分記号、一般名称、製品名			Upadacitinib（ABT-494）		治験依頼者	アツヴィ合同会社	
公開課題名		一定用量のメトトレキサート（MTX）で治療中であり、1 種類の TNF 阻害薬で効果不十分又は不耐容であった中等症から重症の関節リウマチ患者を対象とした、ウパダシニブの有効性及び安全性をアタリムマブと比較する第 IIIb/Ⅳ 相無作為化二重盲検ダブルダミー実薬対照試験（SELECT-SWITCH 試験）				PRT No.	M23-700
議事内容		今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
治験実施状況（継続審査）（書式 11）							
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。							
COI		開示すべき COI 関係にある企業などはなく、COI 委員会では治験の実施に関して特に問題ないと評価された。					
実施状況		引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。					

	CL	審議時間：1 分			審議結果	△
開発の相		PhaseⅡ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)			
成分記号、一般名称、製品名		BMS-986446	治験依頼者	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
公開課題名	プリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした抗 MTBR-タウモノクローナル抗体の第 2 相試験				PRT No.	CN008-0003
議事内容	今回審議された内容について、治験の継続に問題がないと評価された。					
治験実施状況（継続審査）（書式 11）						
今回審議された内容について、治験の継続には問題ないと評価された。						
COI		開示すべき COI 関係にある企業などはなく、COI 委員会では治験の実施に関して特に問題ないと評価された。				
実施状況		引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行い、治験の継続には問題ないと評価された。				

1) 治験、PMS 新規導入件数について

